

2023年度

# 11期 外国文化を楽しむ科

～え！そなんん・ふしぎやね～..

日時 : 2024年 1月 24日 10時～12時

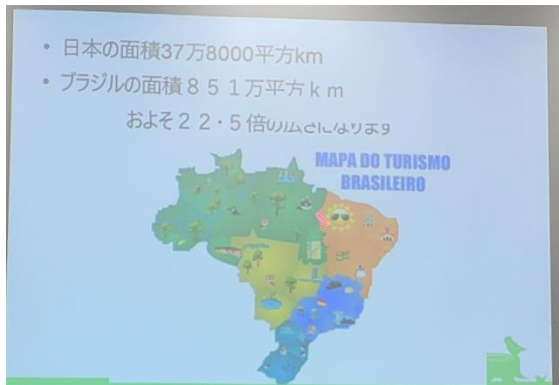
場所 : 関西みらい銀行

講師 : 西本マルガリーダ京子さん

内容「日本人が感じたブラジル文化と日本文化」



日本からブラジルまで飛行機で24時間。日本と反対側にあり時差は12時間、気候は反対でブラジルでは今が夏。ブラジル連邦共和国が正式名称。《パウブラジル》という木の名前から『ブラジル』という名前が付いた。



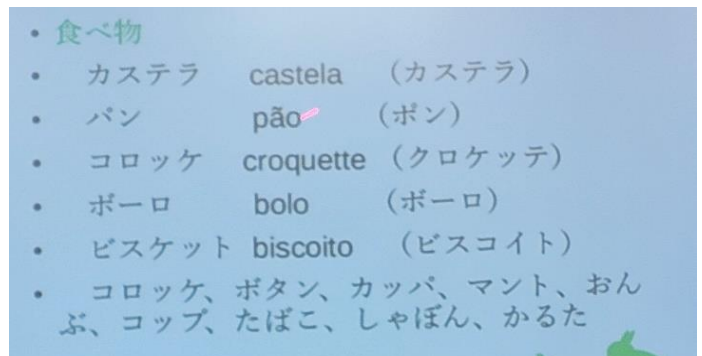
1500年ごろポルトガルの船が偶然発見したのでポルトガルの植民地となりポルトガル語を話す。

《国民性》フレンドリーでオープンで明るい人が多い。また家族を大事にし、おしゃべり好き。政治からサッカーなどのスポーツの話など。

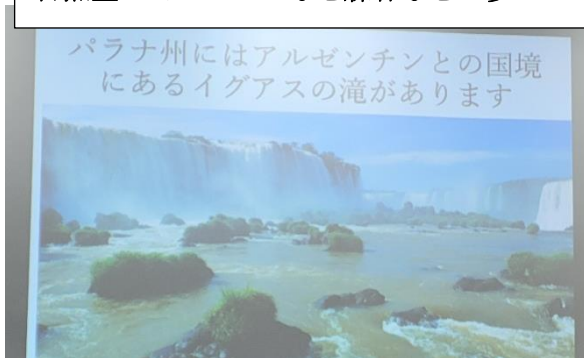
細かいことは気にしないが、意外と家の中はきれい好きで鍋など、ピカピカに磨く人が多い。

時間にルーズでボディタッチが多い。など。

「日本で使われている言葉でポルトガル語につながる言葉が多い」



自然豊かでアマゾンなど森林が多い



マルガリータさんは日系ブラジル人で両親が1960年代にブラジルに渡り、森林を耕し、コーヒー農園を営んでいた。移民は約115年前から始まり、多くの日本人が渡ったが、日本に帰った人も多し。マルガリータさんの両親も今は日本で暮らしている。日本からブラジルに渡った人の苦労は大変だったと想像するが、そのころのお話も聞くことができた。



1カ月休みを取らないといけないという法律があり、ほとんどの人が年休として1ヶ月休む・・・いい法律ですね。報告 高山